



THE ROTARY CLUB OF SADOWARA WEEKLYBULLETIN

佐土原ロータリークラブ週報

1996・97年度国際ロータリー・テーマ

国際ロータリー会長 ルイス・ピセンテ・ジアイ



1. 先達の歩みに敬意を払うことによって未来を築こう
2. 会員増強で未来を築こう
3. 職業奉仕の質を高めることによって未来を築こう
4. 次の世代を準備することによって未来を築こう
5. 平和な都市づくりに尽力し、未来を築こう
6. ロータリー財団を支援することによって未来を築こう

ロータリー理解推進月間

第445回 平成9年1月31日(金)

[本日のプログラム]

1. 点 鐘	次回予告
2. ロータリーソング 「それこそロータリー」	*2月7日 セレモニー 会員卓話 加藤仙之君
3. 食 事	
4. 会 長 の 時 間	
5. 幹 事 報 告	
6. 各 委 員 会 報 告	*2月14日 夜間例会 会員卓話 田村勝二君 創立10周年記念 行事実行委員会
7. ロータリー情報委員会	
8. 点 鐘	

佐土原ロータリークラブ

例会日	毎週金曜日(12:30~13:30)	会 長	伊東忠寛
例会場	石崎浜荘 ☎0985-73-1913	副会長	徳丸彰一
事務局	宮崎郡佐土原町大字下田島20614- 佐土原町建築業協会内	幹 事	赤木達也
	☎880-02 ☎(FAX)0985-73-7170	会 計	宮原建樹
		総務課長	垂水敏雄

第444回例会記録

1997. 1. 24

☆会長より

伊東忠寛君

1 ビジター紹介

宮崎北RC 清水秀俊君

宮崎北RC 日野雄次郎

2 会長の時間

(1) 国際親善奨学金子弟教育機関通知について

佐土原クラブから申請していました。宇都宮ゆみさんにつきましては、指定研究機関が決定され本人に通知されました。

本年4月に出発することになりますが、その前に一度クラブ例会に出席いただき、会員全員から激励の機会を設けたいと思います。

(2) 今日の雨は、1月5日以来という久しぶりの雨であるだけに草花や樹木等の管理をしている私どもにとりましては、恵みの雨であり朝から天を仰いで感謝しているところです。

実は、昨日(1月23日)私どものシーガイアグループ会社では、成人式が行われました。

107名の成人社員に対してグループの佐藤棟良社長からお祝いの訓示と記念品の贈呈がありました。

佐藤社長が成人者に贈られた言葉は『怒濤に甦る…』であります。

内容は『これからの世代を担う若者にとって、非常に厳しい世情でありまさしく怒濤渦巻く中にある。したがって常に若さを持って強く正しく生きていただきたい。そして自分をここまで育て導いてくれたご両親やご兄弟、学校の先生や諸先輩のご恩を何時までも忘れないでほしい…』と言うことでした。

1月17日シーガイア・サミットホールで開催された『宮崎国際経済情勢講演会』で、経団連・副会長(NEC社長) 関本忠弘氏が情勢分析の中で『90年代は考えもしなかった事が起こる断層の時代であり、知力、知識がパワーの源泉となる…』と述べられました。

先日テレビでペルー人質事件とロシア船による重油漏出事件のニュースを見ていました。その最中に『全日空ハイジャック事件』の速報があ

りさらにニュース速報で『伊豆半島で地震…』と放送されました。

この目ぐるましい様こそ『断層と怒濤の時代…』を物語っているのではないかと思いました。

このようなご時世だからこそ企業経営のあり方にも私生活面においても、『問題意識と危機管理』を持ちながら、「備え」を怠ってはならないと思います。

孫子の兵法の一節に『その攻めざるを待むなく、吾が攻めるべからざる所有るを待むなり』と有りますが、参考にしたい言葉と思います。

(3) 創立10周年記念行事等の計画について

お手許に先催クラブの『プログラム』を配布いたしました。実行委員会の各部でも作業計画の策定に取り組んでいただくこととなりますので参考にさせていただきたいと思います。

☆幹事報告

赤木達也君

1. 例会変更通知

- *日向RC 2月3日の例会を2月2日
10:00日向市中央公民館
- *日向東RC 2月4日の例会を2月2日
10:00日向市中央公民館
- ” 2月11日の例会は休会
- *日向中央RC 2月5日の例会を2月2日
10:00日向市中央公民館

2. 私たちの連絡班の郡司会員が、一時入院されておられましたが、昨年末に退院され、例会に出席していただけるようになりました。ますますご健勝で活躍されますよう祈念申し上げます。

☆出席報告

委員長 山本民生君

会員数	30名
H C出席者数	23名
欠席者数	7名
出席率	76.7%

メイクアップ者数	3名
修正出席率	86.7%
欠席者名	藤・中・秋・肝

☆佐土原RC創立10周年記念行事実行委員会より 委員長 山脇 忍君

佐土原RC創立10周年記念行事は、本年10月19日(日)にシーサイド・ホテル・フェニックスで開催することが決定しています。

受付 10:00~
記念式典 11:00~12:00
祝賀会 12:30~
記念行事費として200万円程度は予算が確保してあるようです。

次の夜間例会時に実行委員会を開きたいと思いますので、特に、式典部会の正岡部長、祝賀会部会の藤堂部長、記念行事部会の池田部長は、それぞれ一回以上の部会を開いていただいて、当日は実施計画(案)のプリントをご持参いただきますようお願い申し上げます。概要でも結構です。

☆会員卓話 1/17 (2)

梶田 興之助 君

「健全な身体に健全な精神が宿る」という格言がありますように、人間にとって一番幸せなことは、心身共に健康であることでもあります。

新年家族懇親会でのご挨拶でも、山脇会員が最後の締めくりに「健康でなくでは何もできませんね。」と言われておられます。私自身も、山脇会員が再三にわたってご教示された『一無・二少・三多』を一つずつでも実行してみようと思っております。

先ず手始めに、昨年の12月13日の夜間例会終了後、40年間喫い続けてきた煙草を山脇会員のご指導の下にやめており、一応の成果が挙がっております。

自分自身の健康のために、これからも続けて行きたいと考えています。これもロータリーのお陰だと思い、感謝しております。

本日(1月17日)は、阪神大震災2周年の日であります。2年前の今日、6,425人の方が亡くなり、478,581棟の家屋が全・半壊・焼失しました。

今も、当時のテレビの映像の悲惨な光景が目につかびます。いまだに66,000人の方が仮設住宅で不自由な生活を過ごしておられ、2年経っても解決しない問題があると聞いております。

災害は忘れた頃にやってくる、と言われており、私たちも常日頃の備えが必要であると思います。

私事ですが、本日は孫娘の恵理の満2

歳の誕生日であります。丁度、卓話とも重なって、記念すべき日になりました。

昨年、初めての卓話の時は、両親の命日だったと思います。私にとって今年は、公私ともに良い年であるような気がします。

さて、私たちの種苗業界も、昨年7月に大阪堺市で発生したO-157に因る集団食中毒事件で、少なからぬ影響を受けました。8月8日、厚生省が確たる証拠もないのに、かいわれ大根に因る伝染の可能性が高いと発表したことから、その後連日のようにマスコミに騒がれ、かいわれ大根の生産はストップしてしまいました。そして、消費者の野菜離れが起こり、価格の低迷が続いております。

気温の低下と共に、このところ0-157問題は鎮静化しておりますが、かいわれ大根の生産は以前の20%位で、野菜の価格は低迷したままで、生産農家の方々が元気がないのが現状であります。

私の会社自体も多少なりに影響を受け、秋の種子の販売も減少した訳であります。今年が丑年、「商売は牛の涎のように」と言われますように、じっくりと昨年の分まで販売向上に努力し、頑張らねばならないと考えております。



濱田会員の卓話は次回に掲載させていただきます。

(お願い) 会員卓話の原稿(要旨)を必ず会報委員会にご提出ください。